

正誤表

最新・樹木医の手引き（改訂4版）2刷対応版

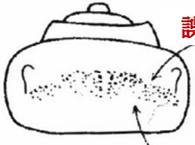
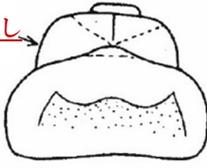
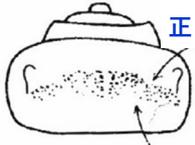
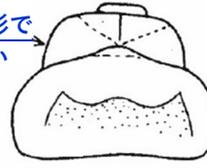
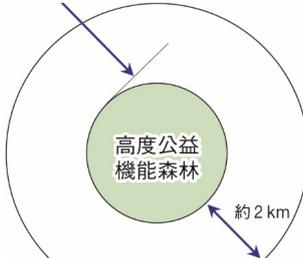
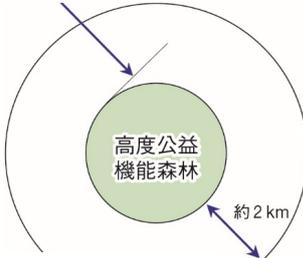
内容に以下のとおり誤りがありました。お詫びして、訂正申し上げます。

*最終更新：2024年10月21日

*この表は次のURLからダウンロード可能です http://jpgreen.or.jp/book/books/tebiki_index.html

ページ	訂正箇所	誤	正																																																																																																																																																																																																																																															
24	表 1-1、法律等 1 行目	自然環境 保護 法	自然環境 保全 法																																																																																																																																																																																																																																															
〃	表 1-1、制定年 1 行目	昭和 47（19 42 ）年	昭和 47（19 72 ）年																																																																																																																																																																																																																																															
〃	表 1-1、前身の法律等 5 行目	史 跡 名勝天然記念物保存法	史 蹟 名勝天然記念物保存法																																																																																																																																																																																																																																															
58	本文、「(6) 要注意外来生物リスト」の項	※「要注意外来生物リスト」は、2015年3月に廃止されました。 現在は「生態系被害防止外来種リスト」に変更 されています。																																																																																																																																																																																																																																																
61	資料3 要注意外来生物（植物）リストの一覧	新しいリストは、環境省のホームページでご確認いただけます。 https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/iaslist.html																																																																																																																																																																																																																																																
59	資料1 A-1 郷土植物	在来植物のうち緑化対象箇所を含む郷土植物区分域に自然分布として生育する植物。なお、同種であっても 郷土植物区分域外 に生育する植物個体は郷土植物に含まない。																																																																																																																																																																																																																																																
145	表 5、下から 5 行目	1.萎縮、葉脈間 黄北	1.萎縮、葉脈間 黄化																																																																																																																																																																																																																																															
150	本文、上から 5 行目	図示すると 図 12 のようになる	図示すると 図 8 のようになる																																																																																																																																																																																																																																															
134	表 1 樹木種子の発芽型	※ 青字下線部 が訂正箇所。訂正箇所のみ抜粋																																																																																																																																																																																																																																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">科名 種名</th> <th rowspan="2">花性</th> <th rowspan="2">果実</th> <th rowspan="2">地下 子葉</th> <th rowspan="2">発芽型</th> <th colspan="4">採種当年</th> <th colspan="4">1年目</th> <th rowspan="2">2 年 目</th> <th rowspan="2">3 年 目</th> <th rowspan="2">4 年 目</th> </tr> <tr> <th>春</th> <th>夏</th> <th>秋</th> <th>冬</th> <th>春</th> <th>夏</th> <th>秋</th> <th>冬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="16">~~~（中略）~~~</td> </tr> <tr> <td colspan="16">ヒノキ科</td> </tr> <tr> <td>ヒノキ、サワラ、ローソンヒノキ</td> <td>雌雄同株</td> <td>球果</td> <td></td> <td>1年型</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>○△</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ネズ、イブキ</td> <td>雌雄同株</td> <td>液果状</td> <td></td> <td>2年型</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>○△</td> <td>.....</td> <td>△</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アスナロ</td> <td>雌雄同株</td> <td>球果</td> <td></td> <td>1年型</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>○△</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ニオイヒバ</td> <td>雌雄同株</td> <td>球果</td> <td></td> <td>2年型</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>○△</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="16">被子植物</td> </tr> <tr> <td colspan="16">ヤナギ科</td> </tr> <tr> <td>ヤナギ類、ポプラ類全般</td> <td>雌雄異株</td> <td>乾果</td> <td></td> <td>短期型</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>△</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="16">クルミ科</td> </tr> <tr> <td>クルミ類、ペカン</td> <td>雌雄同株</td> <td>堅果状</td> <td>○</td> <td>1年型</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>○△</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>サワグルミ、ノグルミ</td> <td>雌雄同株</td> <td>乾果</td> <td></td> <td>1年型</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>○△</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="16">~~~（後略）~~~</td> </tr> </tbody> </table>		科名 種名	花性	果実	地下 子葉	発芽型	採種当年				1年目				2 年 目	3 年 目	4 年 目	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	~~~（中略）~~~																ヒノキ科																ヒノキ、サワラ、ローソンヒノキ	雌雄同株	球果		1年型	●	○	—	○△									ネズ 、 イブキ	雌雄同株	液果状		2年型	●	○	—	○△	△							アスナロ	雌雄同株	球果		1年型	●	○	—	○△									ニオイヒバ	雌雄同株	球果		2年型	●			○△									被子植物																ヤナギ科																ヤナギ類、ポプラ類全般	雌雄異株	乾果		短期型	●	○	△										クルミ科																クルミ類、ペカン	雌雄同株	堅果状	○	1年型	●	○	—	○△									サワグルミ、ノグルミ	雌雄同株	乾果		1年型	●	○	—	○△									~~~（後略）~~~															
科名 種名	花性	果実	地下 子葉						発芽型	採種当年				1年目						2 年 目	3 年 目	4 年 目																																																																																																																																																																																																																												
				春	夏	秋	冬	春		夏	秋	冬																																																																																																																																																																																																																																						
~~~（中略）~~~																																																																																																																																																																																																																																																		
ヒノキ科																																																																																																																																																																																																																																																		
ヒノキ、サワラ、ローソンヒノキ	雌雄同株	球果		1年型	●	○	—	○△																																																																																																																																																																																																																																										
<a href="#">ネズ</a> 、 <a href="#">イブキ</a>	雌雄同株	<a href="#">液果状</a>		2年型	●	○	—	○△	.....	△																																																																																																																																																																																																																																								
アスナロ	雌雄同株	球果		1年型	●	○	—	○△																																																																																																																																																																																																																																										
ニオイヒバ	雌雄同株	球果		2年型	●			○△																																																																																																																																																																																																																																										
<b>被子植物</b>																																																																																																																																																																																																																																																		
ヤナギ科																																																																																																																																																																																																																																																		
ヤナギ類、ポプラ類全般	<a href="#">雌雄異株</a>	乾果		短期型	●	○	△																																																																																																																																																																																																																																											
クルミ科																																																																																																																																																																																																																																																		
クルミ類、ペカン	雌雄同株	<a href="#">堅果状</a>	○	1年型	●	○	—	○△																																																																																																																																																																																																																																										
サワグルミ、ノグルミ	雌雄同株	乾果		1年型	●	○	—	○△																																																																																																																																																																																																																																										
~~~（後略）~~~																																																																																																																																																																																																																																																		

135	ブナ科								
	シイ類	雌雄同株	堅果	○	短期型	●○△			
	クリ	雌雄同株	堅果	○	1年型	● ○ △			
	カン類	雌雄同株	堅果	○	1年型	● ○ △			
	ナラ類、ウバメガシ	雌雄同株	堅果	○	短期型	●○△			
	ブナ、イヌブナ	雌雄同株	堅果		1年型	● ○ — ○△			
	マテバシイ、シリブカガシ	雌雄同株	堅果	○	1年型	● ○ — ○△			
	~~~~ (中略) ~~~~								
	カツラ科								
	カツラ、ヒロハカツラ	<u>雌雄異株</u>	乾果		2年型	● ○ — ○△	.....	△	
	モクレン科								
	ホオノキ、シキミ、ユリノキ	両性花			2年型	● ○ — ○△	.....	△	
	コブシ	両性花	<u>仮種皮が果肉状</u>		1年型	● ○ △			
	モクレン、シデコブシ	両性花			1年型	● ○ — ○△			
	タイサンボク	両性花			1年型	● ○ — ○△			
	クスノキ科								
	タブノキ、バリバリノキ	両性花	液果	○	短期型	●○△			
	<u>クスノキ</u>	<u>両性花</u>	<u>液果</u>	<u>○</u>	<u>1年型</u>	<u>● ○ △</u>			
	<u>カゴノキ、クロモジ</u>	<u>雌雄異株</u>	<u>液果</u>	<u>○</u>	<u>1年型</u>	<u>● ○ △</u>			
	シロダモ	雌雄異株	液果	○	1年型	●○ — ○△			
	アブラチャン、シロモジ	雌雄異株	液果	○	2年型	● ○ — ○△	.....	△	
	ユキノシタ科								
	ウツギ類、アジサイ類	両性花	乾果		1年型	● ○ ○△			
	マンサク科								
	トサミズキ、ヒユウガミズキ、イスノキ	<u>雌雄雑居性</u>	<u>乾果</u>		2年型	● ○ — ○△	.....	△	
	マンサク類、トキワマンサク	<u>雌雄同株</u>	<u>乾果</u>		多年型	● ○ — ○△	.....	△ △	
	<u>フウ</u>	<u>雌雄同株</u>	<u>乾果</u>		<u>1年型</u>	<u>● ○ — ○△</u>			
	~~~~ (中略) ~~~~								
	ミカン科								
	キンカン、ダイダイ、タチバナ	両性花	液果	○	1年型	● ○△			
	サンショウ、カラスザンショウ	<u>雌雄異株/同株</u>	乾果		2年型	● ○ — ○△	△	
	~~~~ (後略) ~~~~								
136	~~~~ (中略) ~~~~								
	トチノキ科								
	アカバナアメリカトチノキ	両性花	堅果	○	短期型	● ○△			
	トチノキ、セイヨウトチノキ	両性花	堅果	○	1年型	● ○ — ○△			
	~~~~ (中略) ~~~~								
	モクセイ科								
	アオダモ類	<u>雌雄異株</u>	乾果		2年型	● ○ — ○△	△	
	<u>モクセイ類</u>	<u>雌雄異株</u>	<u>液果</u>		<u>1年型</u>	<u>● ○ — ○△</u>			
	<u>イボタ、ネズミモチ</u>	<u>両性花</u>	<u>液果</u>		<u>1年型</u>	<u>● ○ — ○△</u>			
	~~~~ (後略) ~~~~								
	出典：山中寅文（1975）植木の実生と育て方 誠文堂新光社より抜粋、改変								
157	本文、 下から5行目 下から4行目	<b>誤</b> 樹木の根と共生する <b>菌根菌</b> は、 <b>菌根菌</b> が大气から体内に～	<b>正</b> 樹木の根と共生する <b>根粒菌</b> は、 <b>根粒菌</b> が大气から体内に～						

ページ	訂正箇所	誤	正												
384	図 3-19	<p>ビロウドカミキリ</p>  <p>誤：境目が<u>明瞭</u></p> <p>濃い褐色</p> <p>クロカミキリ、サビカミキリ</p>  <p>誤：記載なし</p>	<p>ビロウドカミキリ</p>  <p>正：境目が<u>不明瞭</u></p> <p>濃い褐色</p> <p>クロカミキリ、サビカミキリ</p>  <p>正：半円形で<u>大きい</u></p> <p>(岩手県林業課・岩手県林業試験場 1985)</p>												
388	図 3-21、 図 右下の文字	 <p>誤：<u>地区被害</u>拡大防止森林</p>	 <p>正：<u>被害</u>拡大防止森林</p>												
458	表 1-2、下から 2 行目	<table border="1"> <thead> <tr> <th>樹種名</th> <th>含水</th> <th>精油</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ミズキ</td> <td>67.0</td> <td><u>68.3</u></td> </tr> </tbody> </table>	樹種名	含水	精油	ミズキ	67.0	<u>68.3</u>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>樹種名</th> <th>含水</th> <th>精油</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ミズキ</td> <td>67.0, <u>68.3</u></td> <td><u>削除</u></td> </tr> </tbody> </table>	樹種名	含水	精油	ミズキ	67.0, <u>68.3</u>	<u>削除</u>
樹種名	含水	精油													
ミズキ	67.0	<u>68.3</u>													
樹種名	含水	精油													
ミズキ	67.0, <u>68.3</u>	<u>削除</u>													
460	表 1-3、上から 8 行目	イソツツジ ( <u>落葉</u> 広葉樹)	イソツツジ ( <u>常緑</u> 広葉樹)												
〃	〃、上から 10 行目	エゾユズリハ ( <u>落葉</u> 広葉樹)	エゾユズリハ ( <u>常緑</u> 広葉樹)												
〃	〃、上から 13 行目	キバナシャクナゲ ( <u>落葉</u> 広葉樹)	キバナシャクナゲ ( <u>常緑</u> 広葉樹)												
〃	〃、上から 17 行目	<u>ツルシキミ</u> ( <u>落葉</u> 広葉樹)	<u>削除</u>												
〃	〃、上から 19 行目	ハクサンシャクナゲ ( <u>落葉</u> 広葉樹)	ハクサンシャクナゲ ( <u>常緑</u> 広葉樹)												
465	表 1-7、4 行目	イボタノキ ( <u>常緑</u> 広葉樹)	イボタノキ ( <u>落葉</u> 広葉樹)												
〃	〃、6 行目	ドワーフコニファー類 ( <u>常緑</u> 広葉樹)	ドワーフコニファー類 ( <u>針葉</u> 樹)												
531	表 1-4 腐植含量 と土色、炭素 含有量との 関係、1 行目	<p>誤</p> <p>土色</p> <p>5~<u>8/4</u>、4~6/6、 4~6/4 (明褐~褐色)</p>	<p>誤</p> <p>土色</p> <p>5~<u>8/8</u>、4~6/6、 4~6/4 (明褐~褐色)</p>												

ページ	訂正箇所	訂正内容																																																																																										
533	表 1-5 土壤構造と関連する土壤物理性及び出現する層位  2024/7/4 ※ <u>黄色下線</u> を修正	<p><b>誤</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>構造</th> <th>水湿状態</th> <th>透水性</th> <th>通気性</th> <th>保水性</th> <th>層位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>単粒状</u></td> <td>(乾燥)</td> <td>良い</td> <td>良い</td> <td>悪い</td> <td>(A層)</td> </tr> <tr> <td>粒状</td> <td>乾燥</td> <td>良い</td> <td>良い</td> <td><u>悪い</u></td> <td>A層</td> </tr> <tr> <td>堅果状</td> <td>乾湿繰り返す</td> <td>普通</td> <td>普通</td> <td>普通</td> <td>B層</td> </tr> <tr> <td>塊状</td> <td>やや湿潤</td> <td>普通</td> <td>良い</td> <td>良い</td> <td><u>B、A層</u></td> </tr> <tr> <td>団粒状</td> <td>湿潤</td> <td>良い</td> <td>良い</td> <td>良い</td> <td>A層</td> </tr> <tr> <td><u>かべ状</u></td> <td><u>過湿</u></td> <td>悪い</td> <td>悪い</td> <td><u>良い</u></td> <td><u>B層</u></td> </tr> </tbody> </table> <p><b>正</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>構造</th> <th>水湿状態</th> <th>透水性</th> <th>通気性</th> <th>保水性</th> <th>層位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>単粒状</u></td> <td>乾燥</td> <td>良い</td> <td>良い</td> <td>悪い</td> <td>A層</td> </tr> <tr> <td>粒状</td> <td>乾燥</td> <td>良い</td> <td>良い</td> <td><u>普通</u></td> <td>A層</td> </tr> <tr> <td>堅果状</td> <td>乾湿繰り返す</td> <td>普通</td> <td>普通</td> <td>普通</td> <td>B層</td> </tr> <tr> <td>塊状</td> <td>やや湿潤</td> <td>普通</td> <td>良い</td> <td>良い</td> <td><u>A、B層</u></td> </tr> <tr> <td>団粒状</td> <td>湿潤</td> <td>良い</td> <td>良い</td> <td>良い</td> <td>A層</td> </tr> <tr> <td><u>無構造(単粒状)</u></td> <td><u>乾燥</u></td> <td><u>良い</u></td> <td><u>良い</u></td> <td><u>悪い</u></td> <td><u>B、C層</u> ※追加行</td> </tr> <tr> <td><u>無構造(かべ状)</u></td> <td><u>湿潤～過湿</u></td> <td>悪い</td> <td>悪い</td> <td><u>悪い</u></td> <td><u>B、C層</u></td> </tr> </tbody> </table>	構造	水湿状態	透水性	通気性	保水性	層位	<u>単粒状</u>	(乾燥)	良い	良い	悪い	(A層)	粒状	乾燥	良い	良い	<u>悪い</u>	A層	堅果状	乾湿繰り返す	普通	普通	普通	B層	塊状	やや湿潤	普通	良い	良い	<u>B、A層</u>	団粒状	湿潤	良い	良い	良い	A層	<u>かべ状</u>	<u>過湿</u>	悪い	悪い	<u>良い</u>	<u>B層</u>	構造	水湿状態	透水性	通気性	保水性	層位	<u>単粒状</u>	乾燥	良い	良い	悪い	A層	粒状	乾燥	良い	良い	<u>普通</u>	A層	堅果状	乾湿繰り返す	普通	普通	普通	B層	塊状	やや湿潤	普通	良い	良い	<u>A、B層</u>	団粒状	湿潤	良い	良い	良い	A層	<u>無構造(単粒状)</u>	<u>乾燥</u>	<u>良い</u>	<u>良い</u>	<u>悪い</u>	<u>B、C層</u> ※追加行	<u>無構造(かべ状)</u>	<u>湿潤～過湿</u>	悪い	悪い	<u>悪い</u>	<u>B、C層</u>
構造	水湿状態	透水性	通気性	保水性	層位																																																																																							
<u>単粒状</u>	(乾燥)	良い	良い	悪い	(A層)																																																																																							
粒状	乾燥	良い	良い	<u>悪い</u>	A層																																																																																							
堅果状	乾湿繰り返す	普通	普通	普通	B層																																																																																							
塊状	やや湿潤	普通	良い	良い	<u>B、A層</u>																																																																																							
団粒状	湿潤	良い	良い	良い	A層																																																																																							
<u>かべ状</u>	<u>過湿</u>	悪い	悪い	<u>良い</u>	<u>B層</u>																																																																																							
構造	水湿状態	透水性	通気性	保水性	層位																																																																																							
<u>単粒状</u>	乾燥	良い	良い	悪い	A層																																																																																							
粒状	乾燥	良い	良い	<u>普通</u>	A層																																																																																							
堅果状	乾湿繰り返す	普通	普通	普通	B層																																																																																							
塊状	やや湿潤	普通	良い	良い	<u>A、B層</u>																																																																																							
団粒状	湿潤	良い	良い	良い	A層																																																																																							
<u>無構造(単粒状)</u>	<u>乾燥</u>	<u>良い</u>	<u>良い</u>	<u>悪い</u>	<u>B、C層</u> ※追加行																																																																																							
<u>無構造(かべ状)</u>	<u>湿潤～過湿</u>	悪い	悪い	<u>悪い</u>	<u>B、C層</u>																																																																																							
534	表 1-6 堅密度と山中式硬度計、土壤の物理性及び特徴的な構造との関係  2024/7/4 ※ <u>黄色下線</u> を修正	<p><b>誤</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指感</th> <th>硬度計mm</th> <th>透水性</th> <th>保水性</th> <th>構造</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>固結</td> <td><u>26以上</u></td> <td>不透水</td> <td>悪い</td> <td><u>かべ状</u></td> </tr> <tr> <td>すこぶる堅</td> <td>22～25</td> <td>悪い</td> <td><u>悪い</u></td> <td><u>かべ状</u></td> </tr> <tr> <td>堅</td> <td><u>15～21</u></td> <td><u>悪い</u></td> <td><u>普通</u></td> <td><u>かべ状、堅果状</u></td> </tr> <tr> <td>軟</td> <td><u>10～14</u></td> <td><u>普通</u></td> <td><u>普通</u></td> <td><u>団粒状、塊状</u></td> </tr> <tr> <td>しょう(鬆)</td> <td>4～<u>9</u></td> <td>良い</td> <td><u>良い</u></td> <td><u>団粒状</u></td> </tr> <tr> <td>すこぶるしょう</td> <td>4以下</td> <td>良い</td> <td><u>良い</u></td> <td><u>団粒状、単粒状</u></td> </tr> </tbody> </table> <p><b>正</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指感</th> <th>硬度計mm</th> <th>透水性</th> <th>保水性</th> <th>構造</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>固結</td> <td><u>26～30</u></td> <td>不透水</td> <td>悪い</td> <td><u>無構造(かべ状)</u></td> </tr> <tr> <td>すこぶる堅</td> <td>22～25</td> <td>悪い</td> <td><u>悪い～普通</u></td> <td><u>無構造(かべ状)</u></td> </tr> <tr> <td>堅</td> <td><u>18～21</u></td> <td><u>悪い～普通</u></td> <td><u>普通～良い</u></td> <td><u>堅果状、無構造(かべ状)</u></td> </tr> <tr> <td><u>やや堅</u></td> <td><u>14～17</u></td> <td><u>普通</u></td> <td><u>普通</u></td> <td><u>堅果状、塊状</u> ※追加行</td> </tr> <tr> <td>軟</td> <td><u>9～13</u></td> <td><u>普通～良い</u></td> <td><u>良い</u></td> <td><u>塊状、団粒状</u></td> </tr> <tr> <td>しょう(鬆)</td> <td>4～<u>8</u></td> <td>良い</td> <td><u>悪い</u></td> <td><u>団粒状</u></td> </tr> <tr> <td>すこぶるしょう</td> <td>4以下</td> <td>良い</td> <td><u>悪い</u></td> <td><u>団粒状、無構造(単粒状)</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>真下育久(1973) 森林立地 15 (1) : 22-23 を参考に一部修正</p>	指感	硬度計mm	透水性	保水性	構造	固結	<u>26以上</u>	不透水	悪い	<u>かべ状</u>	すこぶる堅	22～25	悪い	<u>悪い</u>	<u>かべ状</u>	堅	<u>15～21</u>	<u>悪い</u>	<u>普通</u>	<u>かべ状、堅果状</u>	軟	<u>10～14</u>	<u>普通</u>	<u>普通</u>	<u>団粒状、塊状</u>	しょう(鬆)	4～ <u>9</u>	良い	<u>良い</u>	<u>団粒状</u>	すこぶるしょう	4以下	良い	<u>良い</u>	<u>団粒状、単粒状</u>	指感	硬度計mm	透水性	保水性	構造	固結	<u>26～30</u>	不透水	悪い	<u>無構造(かべ状)</u>	すこぶる堅	22～25	悪い	<u>悪い～普通</u>	<u>無構造(かべ状)</u>	堅	<u>18～21</u>	<u>悪い～普通</u>	<u>普通～良い</u>	<u>堅果状、無構造(かべ状)</u>	<u>やや堅</u>	<u>14～17</u>	<u>普通</u>	<u>普通</u>	<u>堅果状、塊状</u> ※追加行	軟	<u>9～13</u>	<u>普通～良い</u>	<u>良い</u>	<u>塊状、団粒状</u>	しょう(鬆)	4～ <u>8</u>	良い	<u>悪い</u>	<u>団粒状</u>	すこぶるしょう	4以下	良い	<u>悪い</u>	<u>団粒状、無構造(単粒状)</u>															
指感	硬度計mm	透水性	保水性	構造																																																																																								
固結	<u>26以上</u>	不透水	悪い	<u>かべ状</u>																																																																																								
すこぶる堅	22～25	悪い	<u>悪い</u>	<u>かべ状</u>																																																																																								
堅	<u>15～21</u>	<u>悪い</u>	<u>普通</u>	<u>かべ状、堅果状</u>																																																																																								
軟	<u>10～14</u>	<u>普通</u>	<u>普通</u>	<u>団粒状、塊状</u>																																																																																								
しょう(鬆)	4～ <u>9</u>	良い	<u>良い</u>	<u>団粒状</u>																																																																																								
すこぶるしょう	4以下	良い	<u>良い</u>	<u>団粒状、単粒状</u>																																																																																								
指感	硬度計mm	透水性	保水性	構造																																																																																								
固結	<u>26～30</u>	不透水	悪い	<u>無構造(かべ状)</u>																																																																																								
すこぶる堅	22～25	悪い	<u>悪い～普通</u>	<u>無構造(かべ状)</u>																																																																																								
堅	<u>18～21</u>	<u>悪い～普通</u>	<u>普通～良い</u>	<u>堅果状、無構造(かべ状)</u>																																																																																								
<u>やや堅</u>	<u>14～17</u>	<u>普通</u>	<u>普通</u>	<u>堅果状、塊状</u> ※追加行																																																																																								
軟	<u>9～13</u>	<u>普通～良い</u>	<u>良い</u>	<u>塊状、団粒状</u>																																																																																								
しょう(鬆)	4～ <u>8</u>	良い	<u>悪い</u>	<u>団粒状</u>																																																																																								
すこぶるしょう	4以下	良い	<u>悪い</u>	<u>団粒状、無構造(単粒状)</u>																																																																																								

ページ	訂正箇所	訂正内容																																																												
535	表 1-7 土性と指による感触および物理性との関係  2024/1/5 ※ <u>黄色下線</u> を加筆	<p><b>誤</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>土性</th> <th>感触</th> <th>保水性</th> <th>保肥力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂土</td> <td>ばらばら</td> <td>悪い</td> <td>悪い</td> </tr> <tr> <td>砂質壤土</td> <td>土塊になるが崩れやすい</td> <td><b>普通</b></td> <td>やや悪い</td> </tr> <tr> <td>壤土</td> <td>土塊ができる</td> <td><b>良い</b></td> <td>普通</td> </tr> <tr> <td>微砂質壤土</td> <td>紐状にならない</td> <td>良い</td> <td>良い</td> </tr> <tr> <td>埴質壤土</td> <td>紐状になるが壊れやすい</td> <td><b>普通</b></td> <td>良い</td> </tr> <tr> <td>埴土</td> <td>柔軟な紐状になる</td> <td><b>悪い</b></td> <td><b>普通</b></td> </tr> </tbody> </table> <p><b>正</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>土性</th> <th>感触</th> <th>保水性</th> <th>保肥力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂土</td> <td>ばらばら</td> <td>悪い</td> <td>悪い</td> </tr> <tr> <td>砂質壤土</td> <td>土塊になるが崩れやすい</td> <td><u>やや悪い</u></td> <td>やや悪い</td> </tr> <tr> <td>壤土</td> <td>土塊ができる</td> <td><u>普通</u></td> <td>普通</td> </tr> <tr> <td>微砂質壤土</td> <td>紐状にならない</td> <td>良い</td> <td>良い</td> </tr> <tr> <td>埴質壤土</td> <td>紐状になるが壊れやすい</td> <td><u>良い</u></td> <td>良い</td> </tr> <tr> <td>埴土</td> <td>柔軟な紐状になる</td> <td><u>良い</u>[*]</td> <td><u>良い</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>※<u>かべ状構造の埴土は粗孔隙が少なく保水性は悪い</u></p>	土性	感触	保水性	保肥力	砂土	ばらばら	悪い	悪い	砂質壤土	土塊になるが崩れやすい	<b>普通</b>	やや悪い	壤土	土塊ができる	<b>良い</b>	普通	微砂質壤土	紐状にならない	良い	良い	埴質壤土	紐状になるが壊れやすい	<b>普通</b>	良い	埴土	柔軟な紐状になる	<b>悪い</b>	<b>普通</b>	土性	感触	保水性	保肥力	砂土	ばらばら	悪い	悪い	砂質壤土	土塊になるが崩れやすい	<u>やや悪い</u>	やや悪い	壤土	土塊ができる	<u>普通</u>	普通	微砂質壤土	紐状にならない	良い	良い	埴質壤土	紐状になるが壊れやすい	<u>良い</u>	良い	埴土	柔軟な紐状になる	<u>良い</u> [*]	<u>良い</u>				
土性	感触	保水性	保肥力																																																											
砂土	ばらばら	悪い	悪い																																																											
砂質壤土	土塊になるが崩れやすい	<b>普通</b>	やや悪い																																																											
壤土	土塊ができる	<b>良い</b>	普通																																																											
微砂質壤土	紐状にならない	良い	良い																																																											
埴質壤土	紐状になるが壊れやすい	<b>普通</b>	良い																																																											
埴土	柔軟な紐状になる	<b>悪い</b>	<b>普通</b>																																																											
土性	感触	保水性	保肥力																																																											
砂土	ばらばら	悪い	悪い																																																											
砂質壤土	土塊になるが崩れやすい	<u>やや悪い</u>	やや悪い																																																											
壤土	土塊ができる	<u>普通</u>	普通																																																											
微砂質壤土	紐状にならない	良い	良い																																																											
埴質壤土	紐状になるが壊れやすい	<u>良い</u>	良い																																																											
埴土	柔軟な紐状になる	<u>良い</u> [*]	<u>良い</u>																																																											
540	表 1-9 土壌水の区分とその性質	<p><b>誤</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>性質</th> <th>場所</th> <th>植物の利用</th> <th>pF</th> <th>kPa</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重力水</td> <td>重力で排水される水</td> <td><b>粗大孔隙</b></td> <td>1、2日間</td> <td>pF 0~1.7</td> <td>0~-4.9 kPa</td> </tr> <tr> <td>毛管移動水</td> <td><b>毛管現象で排水されにくい水</b></td> <td><b>細孔隙</b></td> <td>最も利用しやすい</td> <td>pF 1.7~3</td> <td>-4.9~-98 kPa</td> </tr> <tr> <td>非毛管移動水</td> <td>粒子表面付近の動きにくい水</td> <td>孔隙表面付近</td> <td><b>使用</b>しにくい</td> <td>pF 3~4.2</td> <td>-98~-1500 kPa</td> </tr> <tr> <td>膨潤水・吸湿水</td> <td>植物が利用できない水</td> <td>土壌粒子に強固に吸着</td> <td>利用できない</td> <td>pF 4.2 以上</td> <td>-1500 kPa 以下</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>正</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>性質</th> <th>場所</th> <th>植物の利用</th> <th>pF</th> <th>kPa</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重力水</td> <td>重力で排水される水</td> <td><u>粗大な孔隙</u></td> <td>1、2日間</td> <td>pF 0~1.7</td> <td>0~-4.9 kPa</td> </tr> <tr> <td>毛管移動水</td> <td><u>毛管現象で移動する水</u> <u>重力で排水されにくい</u></td> <td><u>細かな孔隙</u></td> <td>最も利用しやすい</td> <td>pF 1.7~3</td> <td>-4.9~-98 kPa</td> </tr> <tr> <td>非毛管移動水</td> <td>粒子表面付近の動きにくい水</td> <td>孔隙表面付近</td> <td><u>利用</u>しにくい</td> <td>pF 3~4.2</td> <td>-98~-1500 kPa</td> </tr> <tr> <td>膨潤水・吸湿水</td> <td>植物が利用できない水</td> <td>土壌粒子に強固に吸着</td> <td>利用できない</td> <td>pF 4.2 以上</td> <td>-1500 kPa 以下</td> </tr> </tbody> </table>	区分	性質	場所	植物の利用	pF	kPa	重力水	重力で排水される水	<b>粗大孔隙</b>	1、2日間	pF 0~1.7	0~-4.9 kPa	毛管移動水	<b>毛管現象で排水されにくい水</b>	<b>細孔隙</b>	最も利用しやすい	pF 1.7~3	-4.9~-98 kPa	非毛管移動水	粒子表面付近の動きにくい水	孔隙表面付近	<b>使用</b> しにくい	pF 3~4.2	-98~-1500 kPa	膨潤水・吸湿水	植物が利用できない水	土壌粒子に強固に吸着	利用できない	pF 4.2 以上	-1500 kPa 以下	区分	性質	場所	植物の利用	pF	kPa	重力水	重力で排水される水	<u>粗大な孔隙</u>	1、2日間	pF 0~1.7	0~-4.9 kPa	毛管移動水	<u>毛管現象で移動する水</u> <u>重力で排水されにくい</u>	<u>細かな孔隙</u>	最も利用しやすい	pF 1.7~3	-4.9~-98 kPa	非毛管移動水	粒子表面付近の動きにくい水	孔隙表面付近	<u>利用</u> しにくい	pF 3~4.2	-98~-1500 kPa	膨潤水・吸湿水	植物が利用できない水	土壌粒子に強固に吸着	利用できない	pF 4.2 以上	-1500 kPa 以下
区分	性質	場所	植物の利用	pF	kPa																																																									
重力水	重力で排水される水	<b>粗大孔隙</b>	1、2日間	pF 0~1.7	0~-4.9 kPa																																																									
毛管移動水	<b>毛管現象で排水されにくい水</b>	<b>細孔隙</b>	最も利用しやすい	pF 1.7~3	-4.9~-98 kPa																																																									
非毛管移動水	粒子表面付近の動きにくい水	孔隙表面付近	<b>使用</b> しにくい	pF 3~4.2	-98~-1500 kPa																																																									
膨潤水・吸湿水	植物が利用できない水	土壌粒子に強固に吸着	利用できない	pF 4.2 以上	-1500 kPa 以下																																																									
区分	性質	場所	植物の利用	pF	kPa																																																									
重力水	重力で排水される水	<u>粗大な孔隙</u>	1、2日間	pF 0~1.7	0~-4.9 kPa																																																									
毛管移動水	<u>毛管現象で移動する水</u> <u>重力で排水されにくい</u>	<u>細かな孔隙</u>	最も利用しやすい	pF 1.7~3	-4.9~-98 kPa																																																									
非毛管移動水	粒子表面付近の動きにくい水	孔隙表面付近	<u>利用</u> しにくい	pF 3~4.2	-98~-1500 kPa																																																									
膨潤水・吸湿水	植物が利用できない水	土壌粒子に強固に吸着	利用できない	pF 4.2 以上	-1500 kPa 以下																																																									

ページ	訂正箇所	訂正内容
541	図 1-10 孔隙サイズと水の状態、水分張力の関係 ※ <u>青字下線</u> を加筆	<u>※この図の細孔隙と粗孔隙の孔隙サイズはわが国の森林土壌における区分であり、農業土壌などでは重力で排水される非毛管孔隙を粗孔隙と呼ぶことが多いので注意する必要がある。</u>
543	本文、P542「(6) 土壌 pF-水分曲線」の項 上から3-4行目 ※ <u>青字下線</u> が訂正箇所	一方、粘土質でかべ構造の土壌では、 <u>植物の生育に関する粗孔隙が少ないために有効水は少ない</u>